

令和6年度 博士前期課程開講科目及び修了要件表

バイオ情報工学専攻

科目コード	修了要件項目名及び科目名	単位数	担当教員	毎週授業時間数				基準1			基準2
				1年次		2年次		単位積算方法	必要下限単位数	上限単位数	区分 高度2単位以上 専22単位以上 国1単位以上
				春～夏学期	秋～冬学期	春～夏学期	秋～冬学期				
合計							1+2	30			
1. 高度教養教育科目(別紙「高度教養教育科目リスト(バイオ情報工学専攻)」より選択)								2		高度	
2. 専門教育科目・高度国際性涵養教育科目							(1)+(2)	28			
(1)専攻基礎科目							(1,1)+(1,2)	22			
(1,1)専攻基礎科目(必修)							Σ	4			
331725	バイオ情報工学研究 I a	2	全教員	6					専		
331726	バイオ情報工学研究 I b	2	全教員		6				専		
(1,2)専攻基礎科目(選択)							Σ	0			
331003	情報科学特別講義 I	2	(柴野 伸之) (中嶋 秀治) (杉山 弘晃) (石島 正和) (服部 正嗣) (平島 雅也) (番 浩志) (成瀬 康)	2					専		
331004	情報科学特別講義 II	2	(加納 敏行) (田谷 紀彦)		2				専		
331701	バイオデータベース工学	2							専		
331702	生物分子情報解析	2	松田 秀雄 瀧尾 茂人	4(春のみ)					専		
331703	代謝情報工学	2							専		
331707	生命システム特論	2							専		
331709	人間情報処理論	2	前田 太郎 古川 正紘		2				専		
331711	バイオ情報工学セミナー I	2	全教員	2					専		
331712	バイオ情報工学セミナー II	2	全教員		2				国・専		
331713	バイオ情報工学演習 I	2	全教員	4					専		
331714	バイオ情報工学演習 II	2	全教員		4				専		
331426	インタラクティブ創成工学基礎演習A	4	前田 太郎 伊達 進 浦西 友樹 伊藤 雄一 古川 正紘	4	4				専		
331719	生物プロセス工学	2	清水 浩 戸谷 吉博	2					専		
331720	バイオネットワーク工学	2	若宮 直紀	2					専		
331721	バイオネットワーク基礎理論	2							専		
331722	進化システム特論	2	松田 史生 岡橋 伸幸	2					専		
331723	人間情報工学論	2							専		
331724	バイオ情報工学入門	2	全教員	2					専		
331732	先端生物情報融合基礎論	2	清水 浩 松田 史生 戸谷 吉博 岡橋 伸幸 二井手 哲平 清家 泰介	2					専		
331727	バイオ情報工学研究 II a	2	全教員		6				専		
331728	バイオ情報工学研究 II b	2	全教員		6				専		
331729	バイオ情報工学インターンシップ	2	全教員	3	3				専		
(2)選択科目							(2,1)+(2,2)+(2,3)	0			
(2,1)専攻境界科目							Σ	0			
331005	情報技術と倫理	2	情報システム工学教員 マルチメディア工学教員 (中西 通雄)	2					専		
331006	英語プレゼンテーション	2	Bettina Wutzl	*2	*2				国・専		
331014	知的財産の基礎(情報科学を中心に)	2	(向井 秀一) (樹田 剛) 他知財センター教員		2				専		
331030	イノベーション論	2	柴藤 稔 笹原 優子	2					専		
331135	情報基礎数学講義	2	中村 誠		2				専		
331203	情報計算工学	2	和田 孝之		2				専		
331204	計画情報数理	2	山口 勇太郎	2					専		
331225	非線形現象論	2	鈴木 秀幸		2				専		
331208	情報統計解析学	2	森田 浩		2				専		
331222	情報数学概論	2	情報数理学全教員	2					専		
331303	並列プログラミング	2							専		
331308	分散ソフトウェア論	2							専		
331325	コンピュータサイエンス基礎論	2	コンピュータサイエンス全教員	2					専		
331404	計算機援用設計論	2							専		
331409	システムインタフェース設計論	2	浦西 友樹	2					専		
331431	機械学習システム論	2	河原 吉伸 小西 卓哉	2					専		

令和6年度 博士前期課程開講科目及び修了要件表

バイオ情報工学専攻

科目コード	修了要件項目名及び科目名	単位数	担当教員	毎週授業時間数				基準1			基準2
				1年次		2年次		単位積算方法	必要下限 単位数	上限単位数	区分 高度2単位以上 専22単位以上 国1単位以上
				春～夏学期	秋～冬学期	春～夏学期	秋～冬学期				
331502	マルチメディアネットワーク	2	下西 英之 荒川 伸一		2					専	
331511	情報ネットワーク経済学	2	山口 弘純 内山 彰 (新井 圭太)	2						専	
331525	情報ネットワーク学基礎論	2	情報ネットワーク学全教員	2						専	
331635	ビッグデータ工学	2								専	
331636	ビッグデータ解析	2	鬼塚 真 肖 川	2						専	
331621	情報セキュリティ	2								専	
331639	国際融合科学論	2	ライブニッツ ケンジ ペパー フェルディナンド	2						国・専	
331730	生命医学工学セミナー	2	バイオ情報工学全教員	2						専	
331731	バイオメディカルインフォマティクス演習	1	バイオ情報工学全教員	2						専	
331031	ヒューマンウェア基礎論 I M	2	MAHZOON HAMED 岩崎 悟 荒川 伸一 清水 浩	2						専	
331032	ヒューマンウェア基礎論 II M	2	泉 泰介 岩崎 悟	2						専	
331033	ヒューマンウェアイノベーション創出論M	2	増澤 利光 近藤 滋 高橋 英之	2						専	
331034	ヒューマンウェア熟議セミナーM	2	岡橋 伸幸 谷口 一徹 肥後 秀樹 MAHZOON HAMED 清水 浩	1	1					専	
331035	ヒューマンウェアイノベーション入門M	2	土屋 達弘 若宮 直紀	1	1					専	
331036	ヒューマンウェアコミュニケーションM	2	下村 優 荒川 伸一			1	1			専	
331037	ヒューマンウェアラボロテーションM	2	肥後 秀樹	1	1					専	
331038	ヒューマンウェア国内インターンシップ(短期)M	2	前川 卓也 若宮 直紀 岩崎 悟	3	3					専	
331039	ヒューマンウェア国内インターンシップ(長期)M	4	前川 卓也 若宮 直紀 岩崎 悟	6	6					専	
(2.2)他専攻・研究科・教免等科目									0		
(2.3)海外インターンシップ								MAX[(2.3.1),(2.3.2),(2.3.3)]	0		
(2.3.1)									0		
331040	ヒューマンウェア海外インターンシップ(短期)M	2	松下 康之 岩崎 悟	3	3					国・専	
(2.3.2)									0		
331025	海外インターンシップM(S)	4	全教員	6	6	(6)				国・専	
331041	ヒューマンウェア海外インターンシップ(長期)M	4	松下 康之 岩崎 悟	6	6					国・専	
(2.3.3)									0		
331027	海外インターンシップM(L)	8	全教員	12	12	(12)				国・専	

【履修について】

- \*半期科目を2度開講している。但し、学期ごとに、専攻により履修登録制限あり。
- \*\*海外インターンシップM(S)、M(L)については、M1については年度跨ぎによる履修も可能とする。
- 担当教員名が無記名は、本年度開講無し。
- 331036～331041については、ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム学位取得コース学生のみ履修可能。

【修了要件について】

本専攻が指定する科目から専攻基礎科目22単位以上を含め、30単位以上を修得し、研究指導を受け、修士論文の審査に合格すること。  
なお、当該30単位には、専門教育科目22単位、高度国際性涵養教育科目1単位、高度教養教育科目2単位を含めること。

【修了要件表の見方について】

修了要件表は大きく2つの基準で確認する必要があり、基準1基準2のどちらも満たす必要がある。

★基準1: 修了要件表に記載の単位積算方法に基づき単位を修得すること。

- Σ=直下斜線科目の単位数合計を積算する。
- MAX=最大単位数の科目を1科目のみ積算する。

★基準2: 専門教育科目22単位、高度国際性涵養教育科目1単位、高度教養教育科目2単位を含むように単位を修得すること。

- 「区分」欄の「専」は「専門教育科目」、「国」は「高度国際性涵養教育科目」、「国・専」は「高度国際性涵養教育科目と専門教育科目の両方の性質を有する科目」を表す。
- 高度国際性涵養教育科目と専門教育科目の両方の性質を有する科目を修得した場合は、高度国際性涵養教育科目に優先して充当する。  
ただし、当該科目の必要単位である1単位を既に充足している場合は、専門教育科目に充当する。
- 他研究科等が高度教養教育科目・高度国際性涵養教育科目として提供する科目で、本専攻が認める科目の単位についても、高度教養教育科目は2単位まで、高度国際性涵養教育科目は1単位まで修了要件単位に含めることができる。別紙(「高度教養教育科目リスト(バイオ情報工学専攻)」、「高度国際性涵養教育科目リスト(バイオ情報工学専攻)」)を確認すること。